

沖縄県新型コロナウイルス感染症対策：警戒レベル判断指標等の状況【令和3年9月24日時点】

資料1

判断指標		9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	第1段階 発生早期	第2段階 流行警戒期	第3段階 感染流行期	第4段階 感染まん延期
県内の 医療体制	① 療養者数（入院中・宿泊療養中・自宅療養中・入院等調整中）	5,409	5,316	5,158	4,998	5,008	4,937	4,864	4,530	4,013	3,325	2,841	2,349	1,972	1,878	1,707	23人以下	54人以下	329人以下	329人超
	② 【確保済】病床占有率（入院中/確保済病床数）	80.2	79.1	78.4	76.3	74.3	71.5	70.4	69.2	66.3	66.4	66.0	67.5	61.7	59.9	58.0	30%以下	45%以下	70%以下	70%超
	③ 【確保済】重症者用病床占有率（重症者(国基準)/確保済重症用病床数）	77.8	72.7	73.5	66.7	53.8	46.2	50.0	56.0	51.9	59.3	53.8	47.8	38.1	40.9	33.3	10%以下	30%以下	60%以下	60%超
県内の 感染状況	④ 新規感染者数（直近1週間合計）	2,525	2,237	2,143	2,116	2,017	1,859	1,752	1,636	1,542	1,376	1,316	1,087	994	906	782	14人以下	37人以下	211人以下	211人超
	⑤ 感染経路不明な症例の割合（直近1週間平均）	52.0	51.6	52.3	50.5	49.9	48.6	49.0	47.9	48.6	47.5	49.4	49.2	50.6	52.0	55.1	30%以下	50%以下	70%以下	70%超
	⑥ 新規PCR検査の陽性率（直近1週間平均）	10.5	10.9	10.9	10.4	9.3	8.5	8.0	9.3	8.0	7.6	7.3	6.6	5.6	6.1		1%以下	3%以下	7%以下	7%超
	⑦ 入院1週間以内の重症化率（直近1週間平均）	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	10%以下	15%以下	20%以下	20%超
参考指標	① 【確保済】重症者用病床占有率（重症者(国基準)/重症者用病床数(国基準))	90.3	87.9	87.4	87.2	81.2	59.3	57.9	54.2	46.1	48.1	48.8	49.3	45.1	39.8	38.3	フェーズⅠ	フェーズⅡ	フェーズⅢ	フェーズⅣ
国指標 (病床率 関係)	① 病床占有率（入院中/確保病床数）	75.7	71.2	71.4	67.2	61.0	56.1	53.5	49.9	47.2	45.7	44.4	44.8	40.9	38.8	36.5	未設定	未設定	20%以上	50%以上
	② 重症者用病床占有率（重症者(国基準)/重症者用確保病床数）	183.3	165.2	157.6	143.9	124.2	123.9	120.9	114.9	97.0	95.5	92.5	98.5	89.6	79.1	76.1	未設定	未設定	20%以上	50%以上
	新 入院率(入院中/療養者数)	11.8	11.3	11.7	11.3	10.3	9.8	9.5	9.5	10.1	11.8	13.5	16.5	17.5	17.4	18.0	未設定	未設定	40%以下	25%以下
関係数値	項目名	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24				
	① 【確保済】医療機関病床数	797	760	769	743	693	677	656	623	614	593	580	573	559	546	531				
	② うち【確保済】(国基準)重症者用病床数	36	33	34	30	26	26	26	25	27	27	26	23	21	22	21				
	③ うち【確保済】(国基準)重症者用病床数	134	124	119	109	101	140	140	142	141	133	127	134	133	133	133				
	④ 即応病床(計画)数	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541	541				
	⑤ うち重症者用即応病床(計画)数	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63				
	⑥ 確保病床数	844	844	844	844	844	863	863	863	863	863	863	863	843	843	843				
	⑦ うち重症者用確保病床数	66	66	66	66	66	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67				
	⑧ 宿泊施設病床数	702	702	702	702	702	752	752	752	752	752	752	752	722	722	722				
	⑨ 新規感染者数	301	270	273	140	284	255	229	185	176	107	80	55	162	141	61				
⑩ 感染経路不明者数	150	130	147	48	140	119	125	74	96	51	45	25	87	93	34					
療養者数	⑪ 入院中	639	601	603	567	515	484	462	431	407	394	383	387	345	327	308				
	うち(国基準)重症者数	28	24	25	20	14	12	13	14	14	16	14	11	8	9	7				
	うち(国基準)中等症者数	512	484	472	438	410	383	356	342	327	309	304	301	263	256	256				
	うち(国基準)重症者数	121	109	104	95	82	83	81	77	65	64	62	66	60	53	51				
	うち(国基準)中等症者数	419	399	393	363	342	312	288	279	276	261	256	246	211	212	212				
	⑫ 入院勧告解除確認中	381	416	399	455	529	511	571	531	433	386	375	196	152	163	147				
	⑬ 入院等調整中	1789	1679	1721	1542	1723	1764	1596	1474	1282	847	521	429	406	396	341				
	⑭ 宿泊施設療養中	335	332	337	325	296	311	345	342	364	331	325	307	290	275	247				
	⑮ 自宅療養中	2265	2288	2098	2109	1945	1867	1890	1752	1527	1367	1237	1030	779	717	664				
	⑯ 療養者数 合計(⑪+⑫+⑬+⑭+⑮)	5409	5316	5158	4998	5008	4937	4864	4530	4013	3325	2841	2349	1972	1878	1707				

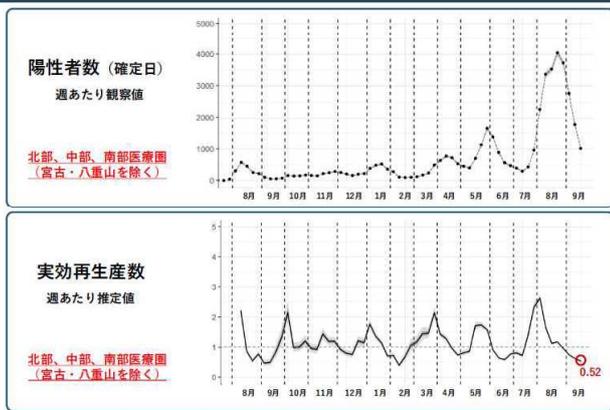
沖縄県新型コロナウイルス感染症発生動向報告

沖縄県疫学統計・解析委員会

【現状】

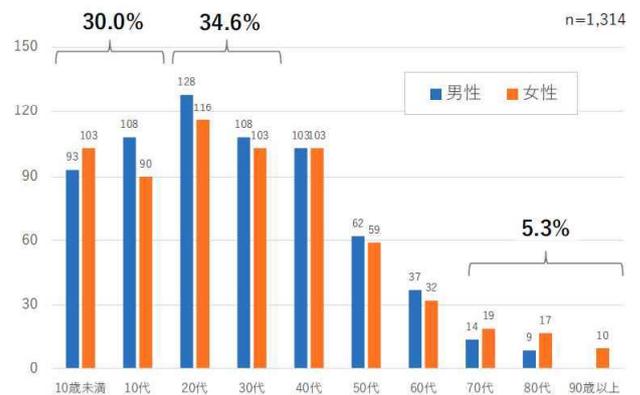
新規陽性者数・実効再生産数

図1 陽性者数の推移と実効再生産数（北部、中部、南部）



沖縄県における先週（9月13日-19日）の新規陽性者数は、1,314人（先々週 2,087人）でした。沖縄本島（周辺離島を含む）における週あたりの実効再生産数(R)は0.52 (95%CrI:0.49, 0.55)（図1）、このうち那覇市の実効再生産数(R)は0.55(95%CrI:0.50, 0.62)でした。また、宮古は0.29(95%CrI:0.15, 0.47)、八重山は1.07(95%CrI:0.78, 1.42)でした。八重山でやや増加に転じていますが、全県的には減少を保っています。

図2 沖縄県における性年齢階級別症例数（9月13日～19日）



年代別推移

年代別では、20代が244人（19%）と最多であり、30代 211人（16%）、10代 198人（15%）、10歳未満 196人（15%）と続きます（図2）。週あたりの推移をみると、7月以降、高齢者の占める割合は低く保たれている一方で、未成年が占める割合は3割と高いレベルで続いています（図3）。

図3 年齢階級別陽性者数の推移（週あたり）

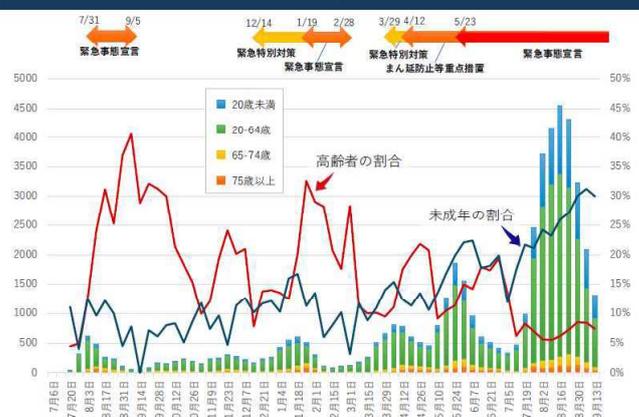


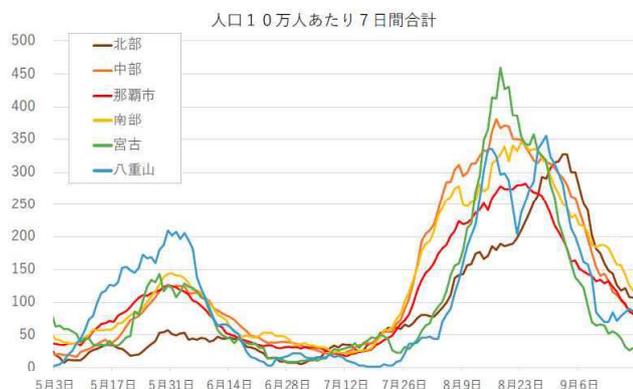
図4 学校PCR検査事業の実績 (9月11日~17日)

	学校数	濃厚接触者		接触者		計		陽性率					
		陽性	陰性	陽性	陰性	陽性	陰性	全数	濃厚接触者	接触者			
小学校	41	113	1	112	885	17	868	998	18	980	1.80%	0.88%	1.92%
中学校	18	32	0	32	691	2	689	723	2	721	0.28%	0.00%	0.29%
高等学校	34	45	0	45	1,104	2	1,102	1,149	2	1,147	0.17%	0.00%	0.18%
特別支援学校	1	0	0	0	20	0	20	20	0	20	0.00%	—	0.00%
学童クラブ等	13	27	1	26	269	6	263	296	7	289	2.36%	3.70%	2.23%
計	107	217	2	215	2,969	27	2,942	3,186	29	3,157	0.91%	0.92%	0.91%

幼年・若年層

学校別では、保育園・幼稚園児 37 人（先々週70 人）、小学生 123 人（先々週 194 人）、中学生 60 人（先々週 93 人）、高校生 41 人（先々週 64人）、大学生6 人（先々週 19 人）、専門学校生 15人（先々週 28 人）でした。感染者を確認したクラス全員の検査を実施する「学校PCR 検査事業」では、29 人の陽性者を確認しています。このうち陽性率が高かったのは、学童クラブの2.36%であり、次いで小学校の1.80%でした（図4）。

図5 保健所管区別にみる新規陽性者数の推移



保健所管轄区域別推移

保健所管轄区域別（7 日間合計）では、北部 110人（先々週 163 人）、中部 415 人（先々週 716 人）、那覇市 336 人（先々週 529 人）、南部 376 人（先々週 596 人）、宮古 17 人（先々週 36 人）、八重山47 人（先々週 37 人）でした（図5）。石垣市の高齢者施設で集団感染が発生したこともあり、八重山では陽性者数が増加に転じています。

渡航者関連

疫学調査で、渡航歴を認めた者は 14 人（先々週10 人）でした。内訳は、県外からの渡航者 12 人（先々週 8 人）、県外へ渡航した県民2 人（先々週 2 人）でした。本土での流行状況の縮小、渡航者の減少も影響していると考えられます。

図6 新規陽性者数および重症度別入院患者数



入院患者数推移

入院患者数は、先週末（9 月19 日時点）で394 人（9 月12 日時点 593 人）と減少しています。酸素投与など中等症患者 325 人（9 月12 日時点 489 人）、気管挿管など重症患者 15 人（9 月12 日時点 25 人）と、いずれも減少しています（図6）。

図7 年齢階級別症例数と致死率（沖縄県）



感染者数と致死率

2021 年1 月から8 月までに沖縄県内で報告された感染者は37,874 人でした。このうち死亡したのは173 人であり、致死率（報告された感染者に占める死亡者の割合）は0.5%でした。

これは、2020年12月までの1.6%よりも減少しています。検査体制が拡充したこと（軽症者を多く捉えるようになったこと）、治療技術が向上したこと、ワクチンが普及したこと等が影響していると考えられます。

ただし、いまだに高齢者では致死率が高く、70代で3.1%、80代で7.6%となっています（図7）。

図8 性年齢階級別症例数と致死率（沖縄県）

2021年1月1日～8月31日



また、稀ではありますが40代など若い世代でも死亡者が発生しています。とくに高齢者において、男性の致死率が高い傾向があります（図8）。

【今後の見通し】

県内の流行

沖縄県では、全域において新規陽性者数が減少傾向にあります。今週の新規陽性者数は、さらに減少して650-850 人に至ると推定します。

ただし、地域によっては、シルバーウィークの影響で感染が再拡大することも考えられます。とくに離島では注意を要します。現在、沖縄県には緊急事態宣言が出されており、県境を越えた移動や離島への渡航自粛が呼びかけられています。やむを得ず渡航される方には、ワクチン接種が完了していること、または渡航前検査による陰性判定を受けるよう呼び掛けてください。

のためにホテルへの宿泊も選択できます。

とくに、寮などで集団生活をされている方、高齢者などハイリスク者と暮らしておられる方で、トイレや風呂などの共用が避けられず、周囲への感染予防が困難な方は、ホテルでの療養について検討してください。

今週末までに入院患者数は300-350 人へと減少が見込まれます。気管挿管等を必要とする重症患者数は 5-10 人に減少すると推定します（図9）

図9 今後1週間（9月20日-26日）の発生見込み数

分析データ： 新規陽性者数、年齢群別・医療県別入院率： 沖縄県
年齢群別重症化率： 厚生労働省
平均期間（入院・重症）： HER-SYS

実効再生産数	新規陽性者数（確定日）			入院患者数※			重症患者数※		
	0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5
北部	55	110	222	45	49	57	1.8	2.0	2.4
中部	220	443	892	98	118	152	3.8	4.7	6.1
那覇市	175	352	709	102	117	142	7.5	8.1	9.0
南部	200	402	810	91	111	144	2.0	2.9	4.2
宮古	7	15	30	4	4	6	0.1	0.1	0.1
八重山	24	49	99	19	22	28	0.3	0.5	0.7
合計	681	1,371	2,761	358	423	529	16	18	23

※ 9月26日時点の見込み数

沖縄県疫学統計・解析委員会

入院患者数

現在、中等症以上の方については、速やかに入院できる体制となっています。周囲への感染予防

緊急事態措置解除の考え方（9月8日：国の分科会資料より抜粋）

（1）基本的な考え方

- デルタ株が主流となったこともあり、感染者数が急増。重症者に比べて**軽症・中等症者が増加**する中で医療逼迫が生じ、**自宅療養者数も増加**。
- したがって、緊急事態宣言の解除については、新規陽性者数の動向はもとより、今まで以上に**医療逼迫の状況を重視**していく必要がある。
- 医療逼迫の度合いはワクチンの重症化予防による効果が影響。
- 医療逼迫を判断する際には、**コロナによる医療への負荷、一般医療への負荷**の2つの側面から考える必要がある。
- 緊急事態措置の解除を考える際には、**様々な指標**を総合的に検討して判断する必要があるほか、**自治体や専門家**の意向も考慮する必要がある。

（2）医療逼迫に関する指標

<新型コロナウイルス感染症医療の負荷>

- ① **病床使用率**：50%未満
- ② **重症病床使用率**：50%未満
- ③ **入院率**：改善傾向にあること
- ④ **重症者数**：継続して**減少傾向**にあること
- ⑤ **中等症者数**：継続して**減少傾向**にあること
- ⑥ **自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値**
 - 大都市圏では**60人／10万人程度**に向かって**確実に減少**していること。
 - その他地域でも特に**療養等調整中の数が減少傾向**または**適正な規模**に保たれていること。

<一般医療への負荷>

- ① **緊急搬送困難事案**：大都市圏では**減少傾向**

（3）新規陽性者数

- ① **新規陽性者数**：2週間ほど継続して**安定的に下降傾向**にあることが前提

※ 大都市圏では、(2)⑥の合計値60人／10万人程度は**新規陽性者数の50人／10万人程度**に相当

国の警戒レベル判断指標の現状と推計値

国の医療ひっ迫に関する指標																
		9/22(推計値)				9/24現在(実績値)				9/30(推計値)						
1	病床占有率	49.4%				ステージⅢ相当	40.9%				ステージⅢ相当	40.0%				ステージⅢ相当
		383		776			345		843			285		713		
2	重症者用病床占有率 (重症者(国基準)/確保済重症者用病床数(国基準))	41.4%				ステージⅢ相当	38.3%				ステージⅢ相当	27.1%				ステージⅢ相当
		55		133			51		133			36		133		
3	入院率 (傾向：前週比)	11.5%				改善	18.0%				改善	31.2%				改善
		前週	9.8%	差	1.7%		前週	9.5%	差	8.5%		前週	17.4%	差	13.8%	
4	国指標重症者数：傾向	22日	前週			減少	今週	先週			減少	30日	前週			減少
		55人	83人				51人	77人				36人	53人			
5	国指標中等症者数：傾向	22日	前週			減少	今週	先週			減少	30日	前週			減少
		277人	383人				256人	342人				187人	256人			
6	自宅療養+入院等調整中：傾向	22日	前週			減少	今週	先週			減少	30日	前週			減少
		2440人	3631人				1005人	3226人				740人	1113人			
参 考	新規感染者数 直近1週間と先週との比較	22日	前週			減少	今週	先週			減少	30日	前週			減少
		1296人	1859人				782人	1636人				576人	906人			
	人口10万人あたり自宅療養+入院等調整中：60人	164人				基準値未達？	68人				基準値未達？	50人				基準値達成
	人口10万人あたり新規陽性者数：50人	87人				基準値未達？	53人				基準値未達？	39人				基準値達成

- 9月24日現在、病床占有率、及び重症者用病床占有率の数値はステージⅢ相当に改善。
- 参考値としている人口10万人あたりの2つの指標は、24日時点では大都市圏における基準値に達していないものの、30日の推計値では達成見込みとなっている。
- 各判断指標の推計値(表中赤字)は、原則9月14日の実績値を基に、9月以降の新規陽性者数における前週比0.64(実績値)よりもなだらかな前週比0.7を用いてシミュレーションした見込み値である。
- 6番以降の指標(表中青数字)における推計値は、9月24日現在の実績値を基に前週比0.7を用いてシミュレーションした。

沖縄県における判断指標と施策（素案）

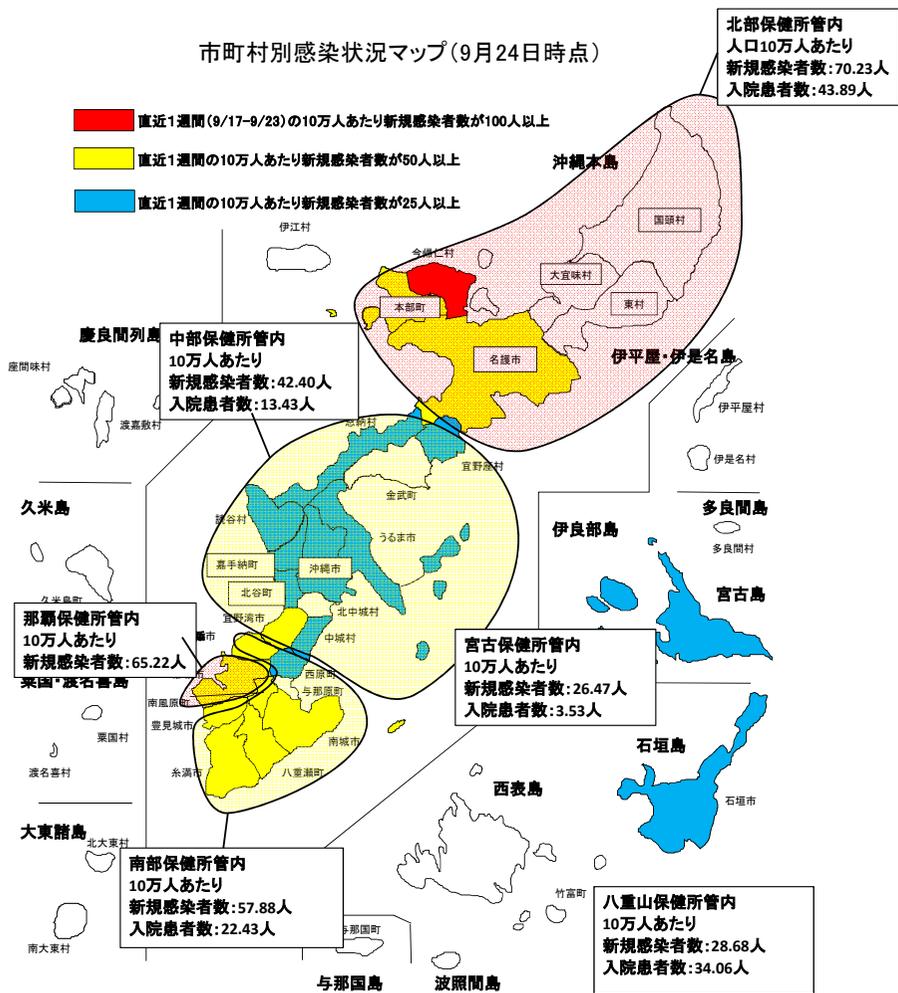
※感染減少期にある場合

		緊急事態宣言 県全体で判定	「まん延防止等重点措置」の場合 市町村、保健所単位または離島ごとに判定		宣言・措置解除の場合 「県独自措置」 県全体で判定
			措置区域	措置区域外	
指標	新規陽性者数 10万人あたり7日間合計	100人以上 (212人/日/県 相当)	25人以上 (53人/日 相当)	25人未満を 維持している (53人/日 相当)	25人未満を 維持している (53人/日/県 相当)
	入院患者数 10万人あたり	30人以上 (446人/県 相当)	10人以上 (149人 相当)	10人未満を 維持している (149人 相当)	10人未満を 維持している (149人/県 相当)
	ワクチン接種率 (1回目) 全人口に占める割合	—	原則、全人口の70%以上を達成している市町村は措置区域外 (ただし、周辺市町村からの影響が懸念される場合や、①新規陽性者数及び ②入院患者数の指標が県全体よりも多い場合を除く)		—
施策	飲食店	酒類	提供なし	第三者認証店舗のみ 提供可 (11~19時)	認証店：11~20時 認証店以外：11~19時
		営業時間	20時まで	20時まで	認証店：21時まで 認証店以外：20時まで
		協力金	4万円	3万円	2.5万円
	大規模集客施設	20時まで	20時まで	時短働きかけ	時短働きかけ
	大規模イベント	原則として 中止・延期を要請	ワクチン接種・検査陰性証明活用の働きかけ (5~21時、5000人以下、収容率50%以内)		ワクチン接種・検査陰性証明 活用の働きかけ (解除後1ヶ月は人数等の制限継続)
	県境を越える旅行	原則として 渡航自粛を要請	不要不急の渡航は控えること ワクチン接種・検査陰性証明活用の働きかけ		ワクチン接種・検査陰性証明 活用の働きかけ
	学校等	分散登校 行事の延期・縮小	感染状況に応じて学級閉鎖、学年閉鎖、臨時休校 行事の縮小及び分散実施を検討		感染状況に応じて学級閉鎖、 学年閉鎖、臨時休校 感染対策を実施しながら 行事を開催
備考		・新規陽性者が人口10万人あたり25人以上となり、感染拡大（新規陽性者が前週と比べて増加することが目安）がみられる場合は、酒類の提供を制限するなどの対策を講じる。			

※1 措置区域にあって、緊急事態宣言を解除する指標を満たさない医療圏または離島にあっては、緊急事態宣言相当の施策を求める。

※2 制限を解除した場合でも、大人数や長時間の飲食を控え、同居する家族など固定された親しい人に限定することが望ましい。

市町村別感染状況マップ(9月24日時点)



市町村別ワクチン接種率マップ(9月23日時点)

